



令和2年11月11日

各位

上場会社名 日東ベスト株式会社
 代表者 代表取締役社長 塚田 莊一郎
 (コード番号 2877)
 問合せ先責任者 取締役経理部長 小関 徹
 (TEL 0237-86-2100)

業績予想および配当予想に関するお知らせ

当社は、令和2年8月11日に公表いたしました「令和3年3月期第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としておりました令和3年3月期連結業績予想および配当予想を下記の通りお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

令和3年3月期通期連結業績予想数値の修正(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	49,800	650	750	600	49.59
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (令和2年3月期)	54,261	1,336	1,446	452	37.42

修正の理由

令和2年8月11日に公表した「令和3年3月期第1四半期決算短信」におきまして、令和3年3月期の連結業績予想については、新型コロナウイルス感染症による影響を合理的に算定することが困難であることから未定としておりましたが、現時点における当社が入手可能な情報から算定いたしましたので公表いたします。

当社を取り巻く環境は、外食産業を中心に新型コロナウイルス感染症による影響を大きく受けており、今後も製品売上の減少など影響は大きいと予想しております。緊急事態宣言解除以降は経済活動が再開されつつあること等から、今後その影響が上期に比べ徐々に縮小していくものの、その影響は通期にわたり発生することを前提に業績予想を作成しております。

なお、新型コロナウイルス感染症の収束時期は依然として不透明であり、同感染症の収束後も当社を取り巻く環境は不透明な状況が続くと考えられることから、連結業績予想につきましては、今後の感染症の状況によって変動する可能性があります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想	—	—	—	—	—
今回修正予想	—	0.00	—	12.00	12.00
当期実績	—	0.00	—	—	—
前期実績 (令和2年3月期)	—	0.00	—	12.00	12.00

修正の理由

当社は、株主の皆様に対する安定的な配当の継続を経営の重要課題として、経営基盤の強化と収益力の向上に努めるなか、株主資本の充実をはかり、長期的な視点と業績を勘案しながら利益配分を行うことを基本方針としております。

令和3年3月期の配当予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、業績予想を合理的に算定することが困難であったため未定としておりましたが、上記の業績予想に基づき1株当たり12円とする予定です。

上記業績予想及び配当予想は、当社が現在入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上